

○客観的な指標の算出方法

成績評価は、時間の取得状況と当該科目の評価（試験、学習状況、学習報告等）によって行い、以下の方法で行っている。

- ・時間の取得状況とは、各科目の3分の2以上の出席時間
- ・試験とは、筆記試験、口述、論文及び実技試験等
- ・学習状況とは、演習、実技、学習記録の整理状況等
- ・学習報告とは、講師の指示する質問、課題に対する報告

授業科目の成績評価はすべてにおいて100点満点で算出し、80点以上を「優」、70点以上80点未満を「良」、60点以上70点未満を「可」、及び60点未満を「不可」とし、「可」以上を合格としている。成績表は、4月上旬から中旬に、卒業時は2月下旬に全学生に手渡ししている。

また、成績の分布状況は学年ごとに授業科目の得点平均値を算出することによって把握し、各学生の順位付けを行っている。